

報告 学生・技術者のための GIS/RS セミナー in 名古屋

山本一清（名古屋大学大学院生命農学研究科）

名古屋大学大学院生命農学研究科において、2008年9月8日（月）～9日（火）に森林GISフォーラム主催「学生・技術者のためのGIS/RSセミナー in 名古屋」を開催しました。

内容は「GRASS GIS（フリーソフトウェア）によるGIS/RS解析入門」で、名古屋大学農学部の実習テキスト「GRASS GIS 6.2.2 初心者用チュートリアル」の2008年度改訂版を利用して、名古屋大学大学院生命農学研究科のマルチメディア教室で以下の内容について実習形式でのセミナーを行いました。

- 1) GRASS GIS 入門 GIS データベースの構築
- 2) GRASS GIS による GIS 解析 空間解析、投影変換、空間演算
- 3) GRASS GIS による RS 解析 カラー合成表示、植生指標、教師付き・教師なし分類

参加者は、学生4名、社会人9名の計13名の申し込みがあり、サポートする名古屋大学の学生2名を含め、集中したセミナーとなりました。講師は、山本（名古屋大学大学院生命農学研究科）がつとめ、セミナーの



最初に三重大大学の松村会長から挨拶及び森林GISフォーラムの紹介が行われた後、名古屋大学農学部の実験実習と同様、Linux（Fedora8）サーバーを利用してGRASS GISをリモート接続により、マルチメディア教室内のWindows PCから参加者・サポート学生・講師の16名が利用する形式でセミナーを実施しました。

参加された方の多くは、既にGISの実務経験を持った方が多く、今回のセミナーで利用したフリーソフトウェアであるGRASS GISにも興味を持たれていたようでした。実際に、実務でのGRASS GISの利用を想定した質問が多く出され、私にとっても実際の実務にGISがどのように使われているのか、またどのような機能が求められているのかを知ることができ、とても参考になるセミナーでした。

セミナー終了後、に参加者一人づつに感想をお聞きしましたが、概ね今回のセミナーに満足頂いたこと、またGRASS GISの実務への利用に十分な手ごたえを感じて頂いたことは、開催した私どもにとっても大きな喜びでした。

なお、最後になりましたが、今回のセミナー開催にあたり、お世話になりました多くの方々に、紙面を借りてお礼を申し上げます。